

濱三郡木炭は 四割の減少

夏期の打撃で

濱通り三郡の木炭の産出は、需要期に入り、価格も向上して来たにかゝらず、極めて品薄で、業者はいづれも弱つて居る。同業組合幹部の談によれば、三郡近年の製炭數量は、年二百數十萬俵だが、本年の數量は、今後豫想外の製炭を見ぬ限り、目下の状況では例年より四割位の減少と見られて居る。この原因は、財界の不況で、各製炭業者が夏期に打撃をうけ、山の買入れその他

博士論文は 酒井菊雄氏の

食中毒に關する發表

警中第十二回卒業東北大學醫學部助教酒井菊雄氏が、博士學位をもち得た事は、既報の如くであるが、同氏の論文は、細菌性の食中毒に關する研究發表で、特にエルトリツク菌に關するもの例へば、工場

空つ風で 店頭が眞白

従つて非衛生

磐城平の名物の一に數へられてゐる空つ風に伴つて、市

磐城病院増築

平町田町磐城病院は、昨今入院患者激増し、病室満員となり、今後の入院患者には看護婦室を開放するの止むなきに至

湯本校新築

目下基礎工事

石城郡湯本町小學校は、同町字榮田に敷地をとり、新築すべく、既に基礎工事に着手したが、毎日各方面に割り當てた人夫を出動せしめて、地均工事中である。

吳服店がニラんだ 平町民のフトコロ

銘仙が關の山

未だ好景氣には向はない

農村には金が餘つてゐるといふのに、都會地には未だ好影響は與へられてない割合に、華美好きな平町民の多くは、相變らず懐ろが淋しい模様である。市内の代表的吳服店に就て、本年の流行と賣行きを、をきくと、

お召も ポツ／＼出る

が體裁はよくても、持ちの點では比較にならない。値段は十四五圓から模様もので十八九圓と、近頃モスリに似たクルラインが出る

平町の人口と戸數

四年間の推移狀態

平町當局では、過般の國勢調査の結果を人口、戸數、すも上からの達したとして、絶對秘密にしてゐるので、詳細を知る事は出来ぬが、各區調査委員の談を総合すると、四年前の現住人口二萬一千六百五十二名、戸數三千八百五十戸に對し、人口二千三百余、戸數六七百の増加らしいが、唯、茲に戸數の方では、昨今の空家と來たら、非常なもので、現に長橋から鎌田橋までの國道大通りだけを十五日調査した處によると、賣買家の空家が三十余戸あるから、全町を通すると、これも二百戸近くはあらうと、みるると、戸數増加も差引れば、大したものでない。

景氣が出たか

平驛の貨物 發着が増加

平町方面の景氣は最近やゝ活氣を呈し、平驛着發貨物なども九月は大分増加したその數字にみる。

▲發送米五〇七ト、梨一四四ト、木炭一五四ト、鹽一五二ト、繭四九三ト、木材一七九ト、▲到着米四五八ト、木材四九六ト、鹽四〇〇ト、砂糖一五八ト、小麦一二二ト、

等で時節柄梨、米、木材等多く山口貨物主任は、同月はメツキリ増加した、これは景氣が出て來た事を裏書きしてゐると語つた。

玉川村優勝

青年聯合競技

石城郡小名濱町外七ヶ村聯合青年團體育體技會は、既記の如く十七日小名濱小學校庭にて開かれ、優勝旗は玉川村に贈られた。

告 謹

當印刷部は從來磐陽社と稱し平町鍛冶町十一番地に於て營業致し居り候處、今回豫告の通り左記に移轉改稱仕り候間、此段謹告候也。

尙移轉と同時に、既に注文中に屬せる新式小型印刷機及び新活字等、到着し設備萬端舊に倍せる用意充分に整頓仕り候間、總べての御注文に係る活版印刷物は、優美鮮明然も低廉敏速を旨として、貴意に添ふ可く充分努力するの意圖を有し居り候間、何卒多少に不拘御下命御引立の程、幾重にも懇願仕候。

平町長橋町卅五番地
常磐毎日印刷部
(電話六三〇番)

薄手も のと思へば

違ひなく、値段もモスドセルの中間モスリンの需要は驚くほどで、これは著心地がよいのと、値段が高まらず、染色であるから自由な模様を得られるからであらう。

綿布物 は第一が紡

平町で 稻蒱り始まる

昨日頃から

石城郡では、極力稲の早蒱りを宣傳中であつたが、平町附近の耕土は、昨日頃からポツ／＼稲蒱りを始めた。

教育資金

青年團長協議

石城郡各町村の青年團長及び處女會長は、來る廿四日郡衛に參集し、午前十時より公民教育資金割當額募集に關して種々協議する由。

沼の内社總代 石城郡豊間村沼の内辯才天の社總代は、左記の如く決したと、松本直吉、鈴木泰吉、山野邊豊吉、鈴木留吉、比佐熊吉。



乳のこりを治す法

お乳のこりはひどいもので、放つて置きますと膿を保ちます。これを治すには、里芋、水仙、イチノールな

乳のこりを治す法

お乳のこりはひどいもので、放つて置きますと膿を保ちます。これを治すには、里芋、水仙、イチノールな